

歳出予算事業概要書

平成22年 5月 6日 13時35分 作成
作成者: 上井 明彦

1 頁

款項	07 土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	所属課コード	
						うち復活額	一般財源
目	05 住宅費					所属課名	建設水道課(建設)
大事業	02 住宅建設費	216	216	1,572	1,572	内線番号	
中事業	011 震災に強いまちづくり促進事業補助金				0	実施部	
小事業	00			国庫支出金	地方債	章	
細事業	00			県支出金	その他	節	
	0			財源内訳	一般財源	細節	
				786	393	細節	
1. 事業の概要と必要性					節	本年度の財源内訳	
【事業概要】 昭和56年以前に建築された建築物の耐震診断及び耐震改修を実施することにより住民の生命と安全確保に寄与する。					区分	金額	款項目
【事業の必要性】 地震による建築物の倒壊等の被害から町民の生命、身体及び財産を保護するため、建築物の耐震改修の促進し建築物の地震に対する安全性の向上を図り震災に強いまちづくりを促進しなければならない。					19 負担金補助及び交付	1,572	節細節
					財源	金額	金額
					国庫	13 02 04 02 201	786
						住宅・建築物耐震改修等事業補助金	
					都道	14 02 06 02 001	
						鳥取県震災に強いまちづくり促進事	393
2. 根拠法令							
湯梨浜町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱							
3. 用地の状況							
4. 基本計画との関連							
【総合計画】 安全で住みやすく環境と共生するまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)							
5. 本年度の計画効果							
【今年度の事業内容】							
町内に住宅及び建物を所有する方からの申請に基づき補助金を交付する。							
・耐震診断 一般住宅1件分							
・耐震改修 一般住宅1件分(新規)							
補助金の額=工事費×23% (上限額150万円)							
【事業効果】							
住宅の耐震診断及び耐震改修を促進することにより安全性の向上を図り、震災に強いまちづくりに資する。							
6. 財源の説明							
【国費】					耐震診断	1件×108千円×1/3= 36千円	
					耐震改修	1件×1,500千円×1/2= 750千円	
【県費】					耐震診断	1件×108千円×1/6= 18千円	
					耐震改修	1件×1,500千円×1/4= 375千円	
【一般財源】					耐震診断	1件×108千円×1/6= 18千円	
					耐震改修	1件×1,500千円×1/4= 375千円	
目的別							
性質別							